

平成31年度 事業計画書・予算書

法人本部

- ・ 理事会 評議員会

障害福祉サービス事業

- ・ 生活介護事業 いずみ園 のぞみ
- ・ 共同生活援助事業 短期入所事業 増尾台ウィズホーム

地域生活支援事業

- ・ 日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・ 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

目 次

- 理念 経営目標 1
- 法人本部 2
- 生活介護事業 いずみ園・のぞみ 5
- 共同生活援助事業・短期入所事業
増尾台ウィズホーム 19
- 日中一時支援事業 たんぽぽ 25
- 指定相談支援事業
いずみ園相談支援センター 30

【法人理念】

重い障害があっても“何かができる”、1人でできなかつたら“みんなですぐ助け合う”、そして多くの方々との交流を大切にして、地域社会の中に生活の基盤を築いていきたい。

【法人経営目標】

1. ノーマライゼーションの理念のもと常に利用者の立場に立つとともに、社会の付託に応えられるよう行動します。
2. 法令を順守し倫理観を持って行動します。
3. 職員が使命観と誇りをもち、自主性、創造性を発揮できる職場環境づくりに努めます。
4. 「地域づくりの視点」にたち、地域の交流を深め、貢献度の向上に努めます。
5. 経営の健全性を保持し、財務基盤の強化に努めます。

法人本部

【基本方針】

新年度も引き続き、経営組織の体制の強化、情報開示による事業運営の透明性の向上、及び財務規律の強化等に努め、地域社会に根付き、利用者に有効な福祉サービスを提供する社会福祉法人として、事業内容の充実と経営基盤の強化に努めて参ります。

法人組織の効率的運営の為に、個々の業務の進め方につき、指示命令系統の明確化、職員個々の業務の明確化、及び業務日誌の作成・整備を含む、システムによる組織内情報共有の徹底と透明化を図ります。併せて、職員研修の充実にも努めます。

職員不足の為、一部の事業でサービスの低下を余儀なくされています。積極的な求人活動を行い、各事業での人員拡充に努めます。

利用者の高齢化に伴い、生活介護を利用できなくなる年齢が近づいています。65歳以上になってもいずみ園を利用できるように共生型サービスを検討していきます。

建物が26年経ち老朽化が進んでいます。修繕が必要な設備を検討し、必要な箇所から修繕をしていきます。

【重点目標】

1. 社会福祉法への対応
2. 組織の効率的運営の推進
3. 人材の確保
4. 共生型サービスの検討
5. 施設設備の修繕

【理事会・評議員会】

社会福祉法人緑の会定款に従い、よりよき事業経営のため理事会・評議員会を開催します。また、その他必要に応じて開催します。

〔理事会〕

令和元年 6月13日 (木)	平成30年度事業報告・決算、評議員会招集等・補正予算
令和元年 6月27日 (木)	新理事会発足
令和元年 9月12日 (木)	業務報告・補正予算
令和元年12月12日 (木)	業務報告
令和2年 3月19日 (木)	業務報告、令和2年度事業計画・予算

〔評議員会〕

令和元年 6月27日 (木)	事業報告・決算 役員報酬基準等 新理事・監事選任
----------------	-----------------------------

【事業】

(1) 障害福祉サービス事業

生活介護事業

いずみ園 のぞみ

共同生活援助事業

増尾台ウィズホーム

短期入所事業

増尾台ウィズホーム

(2) 地域生活支援事業

日中一時支援事業

たんぼぼ

(3) 相談支援事業

指定相談支援事業

いずみ園相談支援センター

(4) 児童発達支援事業

放課後等デイサービス

のぞみ

拠点／サ区別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：法人本部

1 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
経常経費寄附金収入	250	250	0	
経常経費寄附金収入	250	250	0	
法人運営基金	250	250	0	
事業活動収入計(1)	250	250	0	
< 支出 >				
人件費支出	5,000	4,098	△902	
役員報酬支出	5,000	4,098	△902	
事務費支出	200	278	78	
手数料支出	0	1	1	
その他手数料	0	1	1	
保険料支出	200	277	77	
しせつ損害補償	200	0	△200	
会社役員賠償責任保険	0	277	277	
事業活動支出計(2)	5,200	4,376	△824	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△4,950	△4,126	824	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△4,950	△4,126	824	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△4,950	△4,126	824	

生活介護事業 いずみ園・のぞみ

【基本方針】

新年度は、利用者の個性をより深く理解するために職員全体で個別支援研修を行い、共通理解をして周知徹底をしていきます。

職員一人ひとりの生活支援員としての意識向上が不可欠であり、研修などを行うことで外部の刺激を積極的に取り入れて専門性を高め、利用者支援の向上に努めます。

また、近年は医療ケアの必要な利用者が増加していて看護師のみでは対応が難しくなっているケースもあります。喀痰吸引等研修を積極的に取り入れて、医療的ケア等様々なニーズに対応したいと考えています。

年々利用者の ADL が下がっていることもあり職員の負担が増えています。介護リフト等を積極的に取り入れ負担軽減に努めます。

最後に地域に開かれた施設となるべく、地域社会の中でいずみ園の果たす役割・機能を明確にし、施設が地域のニーズに応えることのできる運営に努めます。

【重点目標】

1. 個別支援計画に基づいた職員間の支援方法の統一及び利用者の理解
2. 職員の意識向上のための研修及び医療ケア対応職員の養成
3. 介護機器の活用
4. 地域の社会資源の一つとしての運営

【事業目的】

18歳以上の障害者で、常時介護を必要とする利用者各々に応じた、入浴、排泄又は食事の介護、生産活動・創作活動の機会の提供、その他の便宜を効果的に行うことを目的とします。

【事業定員】

いずみ園	40名
のぞみ（放課後等デイサービスを含む）	5名

【職員配置】

いずみ園

1. 施設長（サービス管理責任者兼務） 1名

2. 事務長 1名
3. 生活支援員 18名（うち常勤3名、非常勤9名、運転手6名）
4. 看護師 2名
5. 事務員 2名

のぞみ

1. 管理者（サービス管理責任者兼務） 1名
2. 事務長 1名※いずみ園兼務
3. 生活支援員 2名（うち常勤1名、非常勤1名）
4. 看護師 1名
5. 事務員 2名※いずみ園兼務

【業務】

1. 利用者支援

- | | |
|------------|--|
| (1) 生活支援 | 食事介助 排泄介助 入浴介助 送迎支援 |
| (2) 日中活動支援 | 健康体操 生産活動 創作活動 からだの時間
生活自立活動 外出活動支援 音楽療法
アロマテラピー足湯
余暇活動 レクリエーション活動 仲間の会活動 |
| (3) 健康管理 | 体重測定 バイタルチェック 体温管理 |

2. 管理

- | | |
|-----------|------------------------|
| (1) 総務 | 文書管理・地域関連 |
| (2) 経理・労務 | 会計全般・福利厚生・労働安全・人事労務・契約 |
| (3) 防災 | 防災対策計画等防災全般 |
| (4) 管財 | 事務機器・車輛管理・施設整備及び管理 |
| (5) 研修 | 職員の研修の実施 |
| (6) 広報 | 会報（年1回）、ホームページ管理 |

【会議】

1. 職員会議の開催

職員間の業務に対する共通理解を図り、園内活動をより円滑にまた効果的に行うため職員会議を開催します。

2. ケース会議の開催

利用者個別、全体の状況報告、個別支援計画の変更事項、ヒヤリハット、にやりハット等のいずみ園における利用者支援を効果的に行うためケース会議を開催します。

3. 給食会議の開催

利用者の意見や嗜好調査をした上で給食業者、担当職員による会議を開催します。

【研修】

職員研修の実施

社会福祉施設の役割として地域に貢献できるよう、専門性・技術性など福祉専門資格の取得等を含め、施設職員として必要な資質の向上を図るため職員研修を実施します。また行政、社会福祉協議会等の開催する研修会に参加します。

令和元年度研修計画

○人材育成	福祉専門職員養成のため、定期的に介護・接遇・障害・保健衛生関するに研修を行います。
○緑の会事業、それに関連する障害者総合支援法等の学習	変化する障害者の法制度について学びに対応します。
○他の施設見学、講演会、研修会の実施と参加	交流を通して多くの情報を収集するとともに、地域の連携を深めます。
○内部研修	個別支援計画職員研修、各人で研修を受けた内容を報告し合い相互のコミュニケーションの技術を高めます。また良識ある社会人としての資質向上のため、職員の教養を深めます。
○外部研修	柏市、千葉県社会福祉協議会等が主催する職員の役職に応じた研修、スキルアップ研修に参加し、その後内部研修で報告を行います。

【日中活動支援】

- (目的) ①生産活動や社会参加をとおして、生活していくための技術や知識を身に付ける。
②身体機能の維持（二次障害の予防）を図る。
③心身ともに健康の維持（二次障害の予防）を図る。
④社会参加をとおして多くの人とふれあい、自らを表現する力、見聞きする力、感じようとする力を身に付ける。

(方法) 生産活動 生活自立活動 外出活動 健康体操 バザー参加
からだの時間 アロマセラピー足湯 音楽療法 外出活動 創作活

マッサージ（マッサージ師による）

3. 全体活動

レクリエーション活動 季節行事 リトミック 仲間の会活動 映画鑑賞
カラオケ 笑いヨガ 車いすダンス ハンドトリートメント
アニマルセラピー

【地域交流等の開催及び参加】

いずみ園を社会との関りの深い開かれた施設にするため、柏市内外の行事に参加します。

開催時期	地域交流名	場 所
令和元年 5月	ニッカ地域ふれあい感謝デー	ニッカウキスキー柏工場
6月	松戸友の会バザー	松戸友の会
11月	増尾ふれあいの集い	増尾近隣センター
11月	南部老人センター祭り	南部老人センター
11月	松特祭	松戸特別支援学校

【行事】

年間諸行事の開催

地域住民の交流と、利用者の生活に潤いを与えるため、四季折々の催しを実施します。

開催時期	行 事
令和元年 7月	七夕飾り
8月	盆踊り
10月	いずみ園祭
12月	クリスマス会
令和元年 1月	新年会
2月	豆まき 仲間の会活動
3月	ひな飾り
未定	外出活動

【管理体制】

1. 緊急連絡網の整備

施設の運営上、緊急時に対応するため、職員、利用者の連絡網（メーリングリスト、電話）を作成する。

2. 防災体制の整備

火災震災等に対応するべく、防災訓練を行う。また、火災時に備え自衛消防組織を編成する。

実施予定月	防災訓練内容
6月	消火訓練
9月	避難訓練
11月	総合防災訓練（通報・避難誘導・消火訓練）

実施月により、柏消防署逆井分署の直接指導を受けます。

【その他】

1. 大学・専門学校等の学生の受け入れ

- ・介護等体験実習生（教職課程）の受け入れ
- ・社会福祉士実習生の受け入れ
- ・保育実習生の受け入れ
- ・特別支援学校在校生の施設体験受け入れ
- ・小・中・高の職場体験受け入れ
- ・小・中・高の総合学習受け入れ
- ・小、中学校教員の新任者研修の受け入れ

2. ボランティアの受け入れ

奉仕活動を希望する地域の人々をボランティアとして受け入れ、利用者の生活支援、行事等さまざまな形で直接・間接的に協力を得ます。介護支援サポーター受け入れ施設としての地域における役割として、ボランティア育成の一端を担います。

3. 「いずみ園ボランティアの会」への支援

いずみ園で活動するボランティアの交流、研修、情報交換等のために創られた「いずみ園ボランティアの会」の活動を支援します。

4. 保護者会の開催

いずみ園の現状報告や予定をお知らせするとともに、保護者とコミュニケーションを図るため、保護者会を必要に応じて開催いたします。

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：生活介護 いずみ園

2 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
障害福祉サービス等事業収入	119,096	101,965	△17,131	
自立支援給付費収入	115,449	98,318	△17,131	
介護給付費収入	110,796	94,356	△16,440	
職員処遇改善加算収入	4,653	3,962	△691	
利用者負担金収入	3,647	3,647	0	
介護事業	3,647	3,647	0	
食費	3,647	3,647	0	
経常経費寄附金収入	89	89	0	
経常経費寄附金収入	89	89	0	
一般	39	39	0	
施設寄附	50	50	0	
受取利息配当金収入	1	1	0	
受取利息配当金収入	1	1	0	
その他の収入	254	254	0	
受入研修費収入	50	50	0	
利用者等外給食費収入	134	134	0	
雑収入	70	70	0	
資源品収入	10	10	0	
販売収入	50	50	0	
雑収入	10	10	0	
事業活動収入計(1)	119,440	102,309	△17,131	
< 支出 >				
人件費支出	79,211	66,543	△12,668	
職員給料支出	22,234	19,643	△2,591	
職員給料支出	18,480	16,448	△2,032	
職員諸手当支出	3,754	3,195	△559	
管理職手当支出	1,200	1,200	0	
主任手当支出	240	360	120	
資格手当支出	120	120	0	
住居手当支出	168	168	0	
扶養手当支出	360	360	0	
サービス管理手当支出	36	36	0	
超過勤務手当支出	1,200	560	△640	
通勤手当支出	380	341	△39	
運転手当支出	50	50	0	
職員賞与支出	5,850	5,109	△741	
職員賞与支出	4,100	3,709	△391	
処遇改善手当金支出	1,750	1,400	△350	
非常勤職員給与支出	41,579	33,644	△7,935	
賃金	38,139	30,850	△7,289	
賃金	32,964	25,894	△7,070	
交通費	641	581	△60	
寸志、賞与	4,534	4,375	△159	
処遇改善手当金	3,440	2,794	△646	
退職給付支出	623	623	0	

拠点／サ区別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：生活介護 いずみ園

3 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
退職共済掛金支出	623	623	0	
法定福利費支出	8,925	7,524	△1,401	
健康保険	3,010	2,597	△413	
厚生年金	5,116	4,394	△722	
児童手当拠出金	129	145	16	
労働保険	667	385	△282	
一般拠出金	3	3	0	
事業費支出	8,987	7,525	△1,462	
給食費支出	3,194	2,644	△550	
食材料費支出	2,997	2,475	△522	
牛乳代	197	169	△28	
保健衛生費支出	1,057	969	△88	
薬品衛生費支出	272	296	24	
整体料支出(マッサージ)	785	673	△112	
教養娯楽費支出	341	183	△158	
教養娯楽費支出	320	163	△157	
教養娯楽費支出	320	163	△157	
創作活動費支出	21	20	△1	
Aグループ	16	11	△5	
Bグループ	5	9	4	
本人支給金支出	70	59	△11	
水道光熱費支出	231	226	△5	
電気	170	177	7	
ガス	17	15	△2	
水道	44	34	△10	
消耗器具備品費支出	7	461	454	
教育指導費支出	51	54	3	
車輛費支出	4,033	2,920	△1,113	
車検・点検	725	318	△407	
クリーム号	181	33	△148	
10人乗り	22	8	△14	
ラベンダー	169	149	△20	
りんりん号	106	33	△73	
らんらん号	142	46	△96	
リース号	93	36	△57	
レインボー	12	13	1	
修繕費	595	160	△435	
クリーム号	261	0	△261	
10人乗り	0	4	4	
ラベンダー	173	1	△172	
りんりん号	135	103	△32	
リース号	26	52	26	
ガソリン代	1,862	1,712	△150	
任意保険	851	730	△121	
修繕費支出	0	7	7	
機械・器具	0	7	7	
雑支出	3	2	△1	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：生活介護 いずみ園

4 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事務費支出	15,419	13,337	△2,082	
福利厚生費支出	626	222	△404	
検診	276	140	△136	
その他	350	82	△268	
職員被服費支出	29	61	32	
旅費交通費支出	33	7	△26	
旅費交通費支出	33	7	△26	
研修研究費支出	179	153	△26	
研修研究費支出	145	153	8	
講師料支出	34	0	△34	
講師料支出	17	0	△17	
共生社会	17	0	△17	
事務消耗品費支出	131	170	39	
印刷製本費支出	57	0	△57	
水道光熱費支出	1,970	1,930	△40	
電気	1,467	1,501	34	
ガス	126	138	12	
水道	377	291	△86	
修繕費支出	44	472	428	
機械器具	9	12	3	
各所修繕	35	460	425	
通信運搬費支出	512	394	△118	
電話料	366	323	△43	
切手・葉書代	146	68	△78	
配送料	0	3	3	
会議費支出	85	36	△49	
会議費支出	55	16	△39	
共生社会	30	20	△10	
広報費支出	124	101	△23	
業務委託費支出	8,126	7,332	△794	
ホームページサポート	108	88	△20	
警備等	341	265	△76	
汚水処理	108	88	△20	
トータルサービス	261	197	△64	
ソフトメンテナンス	316	259	△57	
消防器具メンテナンス	101	114	13	
ポンプメンテナンス	96	78	△18	
社会保険労務士社保相談	583	477	△106	
給食業務委託	5,033	3,871	△1,162	
会計相談	449	353	△96	
法律相談	215	177	△38	
電気管理料（日本テクノ）	105	86	△19	
運転手派遣	0	847	847	
人材紹介	0	316	316	
その他	410	116	△294	
手数料支出	285	200	△85	
振込手数料	52	53	1	

拠点／サ区別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：生活介護 いずみ園

5 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
FAX利用手数料	30	27	△3	
ゴミ処理	112	54	△58	
MBS手数料	59	45	△14	
その他手数料	32	21	△11	
保険料支出	372	254	△118	
火災保険	228	155	△73	
しせつ損害補償	144	99	△45	
賃借料支出	2,126	1,516	△610	
リース料	1,968	1,465	△503	
防犯ビデオ	134	78	△56	
トヨタレンタリース	504	318	△186	
冷凍冷蔵庫	298	235	△63	
モップ・マット	23	33	10	
ビジネスフォン	18	12	△6	
日本テクノシステム一式	197	162	△35	
コニカミノルタ複合機	116	95	△21	
ユニビスタシステムズ請求ソフト	90	110	20	
ユニビスタシステムズ日誌ソフト	588	422	△166	
使用料	158	51	△107	
使用料	78	5	△73	
インターネット接続料	80	46	△34	
土地・建物賃借料支出	114	0	△114	
租税公課支出	1	14	13	
保守料支出	0	29	29	
渉外費支出	305	140	△165	
諸会費支出	135	143	8	
車輛費支出	157	90	△67	
車検・点検	7	47	40	
こみち	7	0	△7	
スペーシア	0	47	47	
修繕費	10	0	△10	
こみち	10	0	△10	
ガソリン代	41	42	1	
任意保険	99	1	△98	
雑支出	8	73	65	
事務雑支出	8	73	65	
支払利息支出	36	0	△36	
支払利息支出	36	0	△36	
その他の支出	3	0	△3	
雑支出	3	0	△3	
事業活動支出計(2)	103,656	87,405	△16,251	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	15,784	14,904	△880	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	

拠点／サ区別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：生活介護 いずみ園

6 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	5,000	2,500	△2,500	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,784	12,404	1,620	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	10,784	12,404	1,620	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：生活介護 のぞみ

7 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
障害福祉サービス等事業収入				
自立支援給付費収入	14,774	14,555	△219	
介護給付費収入	14,774	14,555	△219	
職員処遇改善加算収入	14,179	13,969	△210	
事業活動収入計(1)	595	586	△9	
	14,774	14,555	△219	
< 支出 >				
人件費支出	15,803	15,631	△172	
職員給料支出	6,261	6,606	345	
職員諸手当支出	5,100	5,186	86	
管理職手当支出	1,161	1,420	259	
主任手当支出	0	360	360	
資格手当支出	360	360	0	
住居手当支出	60	60	0	
扶養手当支出	90	90	0	
サービス管理手当支出	60	60	0	
超過勤務手当支出	36	36	0	
通勤手当支出	480	380	△100	
職員賞与支出	75	74	△1	
職員賞与支出	1,800	1,868	68	
処遇改善手当金支出	1,100	1,168	68	
非常勤職員給与支出	700	700	0	
賃金	5,601	5,108	△493	
賃金	5,221	4,728	△493	
交通費	4,589	3,966	△623	
寸志、賞与	125	112	△13	
処遇改善手当金	507	650	143	
退職給付支出	380	380	0	
退職共済掛金支出	178	178	0	
法定福利費支出	178	178	0	
健康保険	1,963	1,871	△92	
厚生年金	694	648	△46	
児童手当拠出金	1,150	1,078	△72	
労働保険	29	34	5	
事業費支出	90	111	21	
給食費支出	1,167	1,934	767	
食材料費支出	375	695	320	
牛乳代	353	651	298	
保健衛生費支出	22	44	22	
薬品衛生費支出	119	255	136	
整体料支出(マッサージ)	32	78	46	
教養娯楽費支出	87	177	90	
教養娯楽費支出	39	48	9	
教養娯楽費支出	38	43	5	
創作活動費支出	38	43	5	
	1	5	4	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：生活介護 のぞみ

8 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
Aグループ	0	3	3	
Bグループ	1	2	1	
本人支給金支出	50	15	△35	
水道光熱費支出	27	28	1	
電気	20	21	1	
ガス	2	2	0	
水道	5	5	0	
消耗器具備品費支出	71	121	50	
教育指導費支出	6	0	△6	
車輛費支出	479	769	290	
車検・点検	88	84	△4	
クリーム号	22	9	△13	
10人乗り	3	2	△1	
ラベンダー	20	39	19	
りんりん号	13	9	△4	
らんらん号	17	12	△5	
リース号	11	10	△1	
レインボー	2	3	1	
修繕費	71	42	△29	
クリーム号	31	0	△31	
10人乗り	0	1	1	
ラベンダー	21	0	△21	
りんりん号	16	27	11	
リース号	3	14	11	
ガソリン代	219	451	232	
任意保険	101	192	91	
修繕費支出	0	2	2	
機械・器具	0	2	2	
雑支出	1	1	0	
事務費支出	2,034	3,551	1,517	
福利厚生費支出	44	57	13	
検診	44	34	△10	
その他	0	23	23	
職員被服費支出	4	17	13	
旅費交通費支出	4	2	△2	
旅費交通費支出	4	2	△2	
研修研究費支出	21	43	22	
研修研究費支出	17	43	26	
講師料支出	4	0	△4	
講師料支出	2	0	△2	
共生社会	2	0	△2	
事務消耗品費支出	48	48	0	
印刷製本費支出	7	0	△7	
水道光熱費支出	238	241	3	
電気	177	188	11	
ガス	15	17	2	
水道	46	36	△10	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：生活介護 のぞみ

9 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
修繕費支出	5	131	126	
機械器具	1	3	2	
各所修繕	4	128	124	
通信運搬費支出	60	110	50	
電話料	43	90	47	
切手・葉書代	17	19	2	
配送料	0	1	1	
会議費支出	26	10	△16	
会議費支出	26	4	△22	
共生社会	0	6	6	
広報費支出	0	28	28	
業務委託費支出	1,241	2,199	958	
ホームページサポート	13	25	12	
警備等	41	74	33	
汚水処理	13	25	12	
トータルサービス	32	55	23	
ソフトメンテナンス	38	72	34	
消防器具メンテナンス	12	32	20	
ポンプメンテナンス	12	22	10	
社会保険労務士社保相談	71	133	62	
給食業務委託	586	1,082	496	
会計相談	54	99	45	
法律相談	26	49	23	
電気管理料（日本テクノ）	13	24	11	
医療	280	150	△130	
運転手派遣	0	237	237	
人材紹介	0	88	88	
その他	50	32	△18	
手数料支出	35	50	15	
振込手数料	6	15	9	
FAX利用手数料	4	7	3	
ゴミ処理	14	15	1	
MBS手数料	7	13	6	
その他手数料	4	0	△4	
保険料支出	45	71	26	
火災保険	28	43	15	
しせつ損害補償	17	28	11	
賃借料支出	183	393	210	
リース料	164	379	215	
防犯ビデオ	16	22	6	
トヨタレンタリース	59	59	0	
冷凍冷蔵庫	35	66	31	
モップ・マット	3	9	6	
ビジネスフォン	2	3	1	
日本テクノシステム一式	24	45	21	
コニカミノルタ複合機	14	26	12	
ユニスタシステムズ請求ソフト	11	31	20	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：生活介護 のぞみ

10 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
ユニスタシステムズ日誌ソフト	0	118	118	
使用料	19	14	△5	
使用料	9	1	△8	
インターネット接続料	10	13	3	
土地・建物賃借料支出	13	0	△13	
租税公課支出	0	4	4	
保守料支出	0	8	8	
渉外費支出	37	39	2	
諸会費支出	17	40	23	
車輦費支出	5	39	34	
車検・点検	0	12	12	
スペーシア	0	12	12	
ガソリン代	5	10	5	
任意保険	0	17	17	
雑支出	1	21	20	
事務雑支出	1	21	20	
事業活動支出計(2)	19,004	21,116	2,112	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△4,230	△6,561	△2,331	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△4,230	△6,561	△2,331	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△4,230	△6,561	△2,331	

共同生活援助事業 短期入所事業

増尾台ウィズホーム

【基本方針】

重い障害をもつ利用者であっても、その人の尊厳と、その人の想いに寄り添うことを大切にした暮らしをつくり、そして利用者と地域の人たちがお互いに笑顔でいられる関係を構築します。

またグループホームが住まう人・訪れる人にとって、信頼され愛される憩いの場となることを目指します。

【事業目標】

1. 利用者の個別性と自立性を大切にした安全で質の高い生活支援サービスの提供
2. プライバシーとコミュニティが大切にされる環境づくり
3. 高邁な倫理観をもち、かつ質の高い技術のある職員の研修・育成
4. 地域の保健・医療・福祉との連携
5. 地域の人たちとの信頼関係、協同関係の構築

【重点目標】

1. 入居者の生活・精神の安定。
2. コストの削減

【事業目的】

18歳以上の障害者で、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排泄及び食事等の介護、相談その他の日常生活上の支援を適切かつ効果的に行うことを目的とします。

【事業定員】

共同生活援助	8名
短期入所	2名

【職員配置】

1. 管理者 1名
2. サービス管理責任者（管理者兼務） 1名

3. 世話人 2名

4. 生活支援員 5名

【サービス内容】

① 利用者の健康に配慮した食事の提供

・栄養・利用者の身体の状況・希望や嗜好を考慮した食事の提供を行う。また利用者の意見を取り入れ、休日などに外食を実施する。

②入浴、排泄、食事の介助

③日中活動援助

・日中、生活介護事業所等の他のサービスを利用する場合や職場へ通勤する場合等に、サービス提供事業者や職場等と連絡・調整を行い、利用者の活動を支援する。

④健康管理の援助

・日常的健康管理、医療機関の通院の付き添い

⑤金銭管理に関する支援

⑥利用者に対する相談支援

⑦家族との交流

・ホーム行事への参加

⑧余暇活動等支援

・休日や余暇時間には利用者のニーズに沿った外出支援、趣味活動支援を行う。

⑨地域（近隣住民も含む）との交流

・地域の行事等に参加

⑩防災訓練の実施

⑪夜間支援

⑫帰省時支援

・利用者、ご家族の意向を踏まえて計画する。

⑬その他

【非常災害対策】

・具体的な非常災害対策計画を立て、非常災害に備えるために利用者個々の障害に合わせて定期的に避難・救出その他必要な訓練を行うとともに、消火設備その他の非常災害に際して必要な設備を設置しています。

【苦情解決】

・入居者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するため、苦情を受け付けるための窓口を設置する。

【職員研修の実施】

・入居者に対し適切なサービスの提供ができるよう、人権の擁護、虐待の防止等に努め、従事者の資質向上のために研修を実施する。

【ボランティアの受け入れ】

・奉仕活動を希望する地域の人々をボランティアとして受け入れ、利用者の生活支援、行事等さまざまな形で直接・間接的に協力を得る。福祉施設の地域における役割として、ボランティア育成の一端を担う。

【ホーム会議】

・ホーム運営全般についての協議、報告を行うため、また職員間の業務に対する共通理解を図り、利用者支援をより効果的に行うためホーム会議を開催します。

【利用者ミーティング】

・利用者と職員でケアホームに対するご要望をお聞きして共通理解を図り、暮らしやすい環境にするため、利用者ミーティングを開催する。

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：共同生活援助 増尾台ウィズホーム

15 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
障害福祉サービス等事業収入	42,483	40,095	△2,388	
自立支援給付費収入	32,137	29,749	△2,388	
介護給付費収入	751	0	△751	
職員処遇改善加算収入	2,339	2,049	△290	
訓練等給付費収入	29,047	27,700	△1,347	
利用者負担金収入	8,928	8,928	0	
訓練等事業	8,928	8,928	0	
家賃	4,320	4,320	0	
食費・光熱水費・日用品費	3,061	3,061	0	
管理費	1,002	1,002	0	
SS	545	545	0	
その他の事業収入	1,418	1,418	0	
補助金事業収入	1,418	1,418	0	
柏市	1,368	1,368	0	
松戸市	50	50	0	
事業活動収入計(1)	42,483	40,095	△2,388	
< 支出 >				
人件費支出	29,768	35,087	5,319	
職員給料支出	10,810	12,693	1,883	
職員給料支出	5,700	7,916	2,216	
職員諸手当支出	5,110	4,777	△333	
主任手当支出	360	360	0	
資格手当支出	120	120	0	
住居手当支出	240	240	0	
扶養手当支出	180	180	0	
夜勤手当支出	3,480	3,240	△240	
超過勤務手当支出	480	370	△110	
通勤手当支出	250	267	17	
職員賞与支出	700	2,799	2,099	
職員賞与支出	0	1,749	1,749	
処遇改善手当金支出	700	1,050	350	
非常勤職員給与支出	14,637	14,972	335	
賃金	13,487	13,792	305	
賃金	11,246	9,849	△1,397	
交通費	370	203	△167	
夜勤手当	0	1,848	1,848	
寸志、賞与	1,871	1,892	21	
処遇改善手当金	1,150	1,180	30	
退職給付支出	401	401	0	
退職共済掛金支出	401	401	0	
法定福利費支出	3,220	4,222	1,002	
健康保険	1,084	2,154	1,070	
厚生年金	1,907	1,810	△97	
児童手当拠出金	49	60	11	
労働保険	180	198	18	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：共同生活援助 増尾台ウィズホーム

16 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業費支出	3,667	3,603	△64	
給食費支出	1,597	1,596	△1	
食材料費支出	1,597	1,596	△1	
教養娯楽費支出	0	37	37	
教養娯楽費支出	0	37	37	
教養娯楽費支出	0	37	37	
水道光熱費支出	1,222	1,263	41	
電気	600	674	74	
ガス	193	174	△19	
水道	429	415	△14	
消耗器具備品費支出	400	530	130	
車輛費支出	148	177	29	
車検・点検	13	68	55	
エブリー	13	68	55	
ガソリン代	30	10	△20	
任意保険	105	99	△6	
修繕費支出	300	0	△300	
機械・器具	300	0	△300	
事務費支出	1,510	1,435	△75	
福利厚生費支出	144	195	51	
検診	144	195	51	
旅費交通費支出	3	0	△3	
旅費交通費支出	3	0	△3	
事務消耗品費支出	76	44	△32	
水道光熱費支出	149	142	△7	
電気	66	75	9	
ガス	44	20	△24	
水道	39	47	8	
修繕費支出	0	10	10	
機械器具	0	10	10	
通信運搬費支出	129	155	26	
電話料	129	155	26	
広報費支出	5	0	△5	
業務委託費支出	432	433	1	
警備等	247	247	0	
消防器具メンテナンス	76	76	0	
ホームエレベーターメンテナンス費	109	110	1	
保険料支出	413	414	1	
火災保険	347	347	0	
しせつ損害補償	66	67	1	
賃借料支出	107	22	△85	
リース料	98	22	△76	
ビジネスフォン	98	22	△76	
使用料	9	0	△9	
使用料	9	0	△9	
保守料支出	42	0	△42	
渉外費支出	0	10	10	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会

事業：社会福祉事業

拠点：緑の会

サ区：共同生活援助 増尾台ウィズホーム

17 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
諸会費支出	10	10	0	
支払利息支出	92	92	0	
支払利息支出	92	92	0	
事業活動支出計(2)	35,037	40,217	5,180	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,446	△122	△7,568	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
設備資金借入金元金償還支出	1,980	1,980	0	
設備資金借入金元金償還支出	1,980	1,980	0	
施設整備等支出計(5)	1,980	1,980	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,980	△1,980	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	5,466	△2,102	△7,568	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,466	△2,102	△7,568	

日中一時支援事業 たんぽぽ

【基本方針】

利用者の地域や状況に応じて対応します。また、利用者に創作活動、社会との交流などを提供し、地域生活の支援の促進を図ります。

【事業目標】

1. 利用者の基本的人権を尊重し、地域社会との有機的連携により障害者福祉の向上を図ります。
2. 利用者一人ひとりの障害を的確に把握し、効果的な支援に努めます。
3. 職員は職務内容を理解し、専門性を発揮し、日々業務向上に努めます。
4. 施設内の環境美化及び整備に努めます。
5. 施設運営の基本方針を十分に理解把握し、利用者の処遇向上に努めます。

【事業目的】

障害児者の支援と日常生活の充実に資することを目的とします。

【事業定員】

定 員 10名

【職員配置】

生活支援員 1名

【支援内容】

1. 利用者が、安全で安心して園内で過ごせるように、個別対応し、楽しく一日が過ごせるよう支援します。
2. 希望により送迎を行います。

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：日中一時支援 たんぼぼ

11 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
障害福祉サービス等事業収入	224	92	△132	
自立支援給付費収入	197	65	△132	
介護給付費収入	197	65	△132	
利用者負担金収入	27	27	0	
介護事業	27	27	0	
利用料	2	2	0	
日用品費	25	25	0	
事業活動収入計(1)	224	92	△132	
< 支出 >				
人件費支出	1,954	1,836	△118	
非常勤職員給与支出	1,918	1,816	△102	
賃金	1,748	1,646	△102	
賃金	1,386	1,315	△71	
交通費	82	81	△1	
寸志、賞与	280	250	△30	
処遇改善手当金	170	170	0	
法定福利費支出	36	20	△16	
労働保険	36	20	△16	
事業費支出	505	398	△107	
給食費支出	176	139	△37	
食材料費支出	176	130	△46	
牛乳代	0	9	9	
保健衛生費支出	16	51	35	
薬品衛生費支出	16	16	0	
整体料支出(マッサージ)	0	35	35	
教養娯楽費支出	20	10	△10	
教養娯楽費支出	19	9	△10	
教養娯楽費支出	19	9	△10	
創作活動費支出	1	1	0	
Aグループ	0	1	1	
Bグループ	1	0	△1	
本人支給金支出	0	3	3	
水道光熱費支出	14	15	1	
電気	10	11	1	
ガス	1	1	0	
水道	3	3	0	
消耗器具備品費支出	36	24	△12	
教育指導費支出	0	3	3	
車輛費支出	243	153	△90	
車検・点検	46	17	△29	
クリーム号	11	2	△9	
10人乗り	2	0	△2	
ラベンダー	10	8	△2	
りんりん号	7	2	△5	
らんらん号	9	2	△7	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：日中一時支援 たんぼぼ

12 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
リース号	6	2	△4	
レインボー	1	1	0	
修繕費	36	8	△28	
クリーム号	16	0	△16	
ラベンダー	10	0	△10	
りんりん号	8	5	△3	
リース号	2	3	1	
ガソリン代	110	90	△20	
任意保険	51	38	△13	
事務費支出	688	806	118	
福利厚生費支出	0	9	9	
検診	0	5	5	
その他	0	4	4	
職員被服費支出	2	3	1	
旅費交通費支出	2	0	△2	
旅費交通費支出	2	0	△2	
研修研究費支出	9	7	△2	
研修研究費支出	7	7	0	
講師料支出	2	0	△2	
講師料支出	1	0	△1	
共生社会	1	0	△1	
事務消耗品費支出	20	8	△12	
印刷製本費支出	3	0	△3	
水道光熱費支出	96	98	2	
電気	71	76	5	
ガス	7	7	0	
水道	18	15	△3	
修繕費支出	3	21	18	
機械器具	1	1	0	
各所修繕	2	20	18	
通信運搬費支出	24	17	△7	
電話料	17	14	△3	
切手・葉書代	7	3	△4	
会議費支出	11	2	△9	
会議費支出	11	1	△10	
共生社会	0	1	1	
広報費支出	0	4	4	
業務委託費支出	386	520	134	
ホームページサポート	6	4	△2	
警備等	17	12	△5	
汚水処理	5	4	△1	
トータルサービス	13	9	△4	
ソフトメンテナンス	15	11	△4	
消防器具メンテナンス	5	5	0	
ポンプメンテナンス	5	3	△2	
社会保険労務士社保相談	29	21	△8	
給食業務委託	234	171	△63	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：日中一時支援 たんぼぼ

13 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
会計相談	21	52	31	
法律相談	11	26	15	
電気管理料（日本テクノ）	5	13	8	
運転手派遣	0	125	125	
人材紹介	0	47	47	
その他	20	17	△3	
手数料支出	15	16	1	
振込手数料	3	8	5	
FAX利用手数料	2	4	2	
ゴミ処理	5	2	△3	
MBS手数料	3	2	△1	
その他手数料	2	0	△2	
保険料支出	18	11	△7	
火災保険	11	7	△4	
しせつ損害補償	7	4	△3	
賃借料支出	75	66	△9	
リース料	67	64	△3	
防犯ビデオ	7	3	△4	
トヨタレンタリース	24	14	△10	
冷凍冷蔵庫	14	10	△4	
モップ・マット	1	1	0	
ビジネスフォン	1	1	0	
日本テクノシステム一式	10	7	△3	
ユニカムノルタ複合機	6	4	△2	
ユニビスタシステムズ請求ソフト	4	5	1	
ユニビスタシステムズ日誌ソフト	0	19	19	
使用料	8	2	△6	
使用料	4	0	△4	
インターネット接続料	4	2	△2	
租税公課支出	0	1	1	
保守料支出	0	1	1	
渉外費支出	15	6	△9	
諸会費支出	6	6	0	
車輦費支出	2	7	5	
車検・点検	0	2	2	
スペース	0	2	2	
ガソリン代	2	2	0	
任意保険	0	3	3	
雑支出	1	3	2	
事務雑支出	1	3	2	
支払利息支出	2	0	△2	
支払利息支出	2	0	△2	
事業活動支出計(2)	3,149	3,040	△109	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,925	△2,948	△23	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：日中一時支援 たんぼぼ

14 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△2,925	△2,948	△23	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△2,925	△2,948	△23	

2. 対象者

- ・ 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- ・ 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

3. 内容

○支給決定時（サービス利用支援・障害児支援利用援助）

- ・ 支給決定又は支給決定の変更前に、サービス等利用計画・障害児支援利用計画（以下、「計画」という。）案を作成
- ・ 支給決定又は変更後、サービス事業者等との連絡調整、計画の作成

○支給決定後（継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助）

- ・ 厚生労働省令で定める期間ごとに、サービス等の利用状況の検証を行い計画の見直しを行う（モニタリング）。
- ・ サービス事業者等の連絡調整、支給決定又は支給決定の変更に係る申請の勧奨。

【指定障害児相談支援事業】

1. 事業概要

指定特定相談支援事業と同様

2. 対象者

障害児通所支援（児童福祉法）を利用するすべての障害児

3. 内容

指定特定相談支援事業と同様

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

【基本方針】

障害者やそのご家族からの相談に応じ、一人ひとり有する能力に応じて、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく計画相談支援サービスを適切に提供します。

自立した生活を営むには、ご本人、ご家族が孤立せずに地域で暮らしていける環境が大切です。福祉サービスのみならず、医療分野や民生委員、そのほか近隣住民との関係を築く必要があります。沢山の繋がりを持ち、いざという時の支援の手（社会資源）を増やしていけるよう、様々な会合や研修に参加し、関係作りをしていくのも重要な職務だと思い行動していきます。

また、介護保険との関係が密接であり（障害者の高齢化や高齢のご家族の対応、制度や福祉サービスの基準など）、介護保険分野も広がりを持って学び、地域で暮らす障害者が安心して生活できるよう知識を蓄え取り組んでまいります。

【重点目標】

1. 障害分野だけでない関係の構築
2. 研修への参加、周辺知識の蓄え
3. 突発的問題に対する処理、解決能力の向上

【事業目的】

障害者等の福祉に関する各般の問題につき、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービス利用支援、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。

【職員配置】

相談支援専門員 2名（専任）

【指定特定相談支援事業（計画作成）】

1. 事業概要

障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援する。

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

【基本方針】

障害者やそのご家族からの相談に応じ、一人ひとり有する能力に応じて、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく計画相談支援サービスを適切に提供します。

自立した生活を営むには、ご本人、ご家族が孤立せずに地域で暮らしていける環境が大切です。福祉サービスのみならず、医療分野や民生委員、そのほか近隣住民との関係を築く必要があります。沢山の繋がりを持ち、いざという時の支援の手（社会資源）を増やしていけるよう、様々な会合や研修に参加し、関係作りをしていくのも重要な職務だと思い行動していきます。

また、介護保険との関係が密接であり（障害者の高齢化や高齢のご家族の対応、制度や福祉サービスの基準など）、介護保険分野も広がりを持って学び、地域で暮らす障害者が安心して生活できるよう知識を蓄え取り組んでまいります。

【重点目標】

1. 障害分野だけでない関係の構築
2. 研修への参加、周辺知識の蓄え
3. 突発的問題に対しての処理、解決能力の向上

【事業目的】

障害者等の福祉に関する各般の問題につき、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービス利用支援、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。

【職員配置】

相談支援専門員 2名（専任）

【指定特定相談支援事業（計画作成）】

1. 事業概要

障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援する。

2. 対象者

- ・ 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- ・ 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

3. 内容

○支給決定時（サービス利用支援・障害児支援利用援助）

- ・ 支給決定又は支給決定の変更前に、サービス等利用計画・障害児支援利用計画（以下、「計画」という。）案を作成
- ・ 支給決定又は変更後、サービス事業者等との連絡調整、計画の作成

○支給決定後（継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助）

- ・ 厚生労働省令で定める期間ごとに、サービス等の利用状況の検証を行い計画の見直しを行う（モニタリング）。
- ・ サービス事業者等の連絡調整、支給決定又は支給決定の変更に係る申請の勧奨。

【指定障害児相談支援事業】

1. 事業概要

指定特定相談支援事業と同様

2. 対象者

障害児通所支援（児童福祉法）を利用するすべての障害児

3. 内容

指定特定相談支援事業と同様

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：いずみ園相談支援センター

18 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
障害福祉サービス等事業収入	5,500	5,500	0	
自立支援給付費収入	5,000	5,000	0	
計画相談支援給付費収入	5,000	5,000	0	
障害児施設給付費収入	500	500	0	
障害児相談支援給付費収入	500	500	0	
事業活動収入計(1)	5,500	5,500	0	
< 支出 >				
人件費支出	8,015	7,937	△78	
職員給料支出	3,120	3,080	△40	
職員給料支出	2,700	2,710	10	
職員諸手当支出	420	370	△50	
主任手当支出	120	120	0	
資格手当支出	60	60	0	
超過勤務手当支出	240	190	△50	
職員賞与支出	950	927	△23	
職員賞与支出	600	577	△23	
処遇改善手当金支出	350	350	0	
非常勤職員給与支出	2,795	2,682	△113	
賃金	2,555	2,442	△113	
賃金	2,155	1,943	△212	
交通費	50	49	△1	
寸志、賞与	350	450	100	
処遇改善手当金	240	240	0	
退職給付支出	89	89	0	
退職共済掛金支出	89	89	0	
法定福利費支出	1,061	1,159	98	
健康保険	392	370	△22	
厚生年金	626	692	66	
児童手当拠出金	16	18	2	
労働保険	27	79	52	
事務費支出	654	2,456	1,802	
福利厚生費支出	26	38	12	
検診	26	26	0	
その他	0	12	12	
職員被服費支出	0	9	9	
旅費交通費支出	2	11	9	
旅費交通費支出	2	11	9	
研修研究費支出	1	23	22	
研修研究費支出	0	23	23	
講師料支出	1	0	△1	
講師料支出	1	0	△1	
事務消耗品費支出	15	72	57	
印刷製本費支出	2	0	△2	
水道光熱費支出	72	73	1	
電気	53	56	3	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：いずみ園相談支援センター

19 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
ガス	5	6	1	
水道	14	11	△3	
修繕費支出	3	70	67	
機械器具	1	2	1	
各所修繕	2	68	66	
通信運搬費支出	124	172	48	
電話料	85	126	41	
切手・葉書代	39	45	6	
配送料	0	1	1	
会議費支出	8	5	△3	
会議費支出	8	2	△6	
共生社会	0	3	3	
広報費支出	5	15	10	
業務委託費支出	120	1,080	960	
ホームページサポート	4	13	9	
警備等	13	39	26	
汚水処理	4	13	9	
トータルサービス	10	29	19	
ソフトメンテナンス	12	38	26	
消防器具メンテナンス	4	17	13	
ポンプメンテナンス	4	12	8	
社会保険労務士社保相談	21	70	49	
給食業務委託	0	569	569	
会計相談	16	52	36	
法律相談	8	26	18	
電気管理料（日本テクノ）	4	13	9	
運転手派遣	0	125	125	
人材紹介	0	47	47	
その他	20	17	△3	
手数料支出	8	27	19	
振込手数料	2	8	6	
FAX利用手数料	1	4	3	
ゴミ処理	4	8	4	
MBS手数料	0	7	7	
その他手数料	1	0	△1	
保険料支出	8	43	35	
火災保険	8	23	15	
しせつ損害補償	0	20	20	
賃借料支出	30	471	441	
リース料	24	447	423	
防犯ビデオ	5	11	6	
トヨタレンタリース	0	47	47	
冷凍冷蔵庫	0	35	35	
モップ・マット	1	5	4	
ビジネスフォン	1	2	1	
日本テクノシステム一式	8	24	16	
コニカミノルタ複合機	5	14	9	

拠点／サ區別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 緑の会
 事業：社会福祉事業
 拠点：緑の会
 サ区：いずみ園相談支援センター

20 / 20

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
ユニビスタシステムズ請求ソフト	4	105	101	
ユニビスタシステムズ日誌ソフト	0	62	62	
ユニビスタシステムズ相談支援ソフト	0	142	142	
使用料	6	24	18	
使用料	3	17	14	
インターネット接続料	3	7	4	
租税公課支出	0	2	2	
保守料支出	0	4	4	
渉外費支出	11	21	10	
諸会費支出	5	21	16	
車輦費支出	213	288	75	
車検・点検	22	105	83	
アルト	22	105	83	
修繕費	14	14	0	
アルト	14	14	0	
ガソリン代	46	63	17	
任意保険	131	106	△25	
雑支出	1	11	10	
事務雑支出	1	11	10	
支払利息支出	2	0	△2	
支払利息支出	2	0	△2	
事業活動支出計(2)	8,671	10,393	1,722	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,171	△4,893	△1,722	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,171	△4,893	△1,722	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△3,171	△4,893	△1,722	